



タミルの風

令和4年2月1日 発行
チェンナイ補習授業校だより (第13号)

Tel : 0091-44-2254-2912

e-mail : jsetoc@jschennai.org.in

ホームページ : [http:// www.jschoolchennai.com](http://www.jschoolchennai.com)

《 在籍数 》 小学部 13名

中学部 8名

計 21名

確かな学びと国際感覚豊かな子どもの育成

校長 吉本 卓

待ち遠しかった対面授業が本日から再開しますので、5名の教員と子どもたちの出会いが楽しみです。学校図書館も整備しますので、子どもたちには、大いに読書活動を楽しんで欲しいと願っています。

さて、年度末を迎え、本校の課題と次年度の学校経営についての方向性を整理しているところです。『思い出に残る卒業式(3月6日)』の準備も進めておりますので、ご支援よろしくお願いたします。

【保護者説明会の開催】

1月23日(日)、学校運営委員会の主催で保護者説明会が開催されました。大谷委員長から概略説明があり、「学校財政状況」について会計担当委員から報告されました。また、「令和4年度の学校体制(案)」については私から説明させていただき、「質疑の時間」では下記4点の質問がありました。

Q1 : 補習校の授業目的を考えた場合、時間数が削減されて教科指導のフォローアップができますか?

A1 : 限られた時間の中で指導内容を精選し、年間計画を作成して指導していきます。4教科については、指導時間数を均等割せず、国語・算数に重点をおき、学習指導要領に沿って指導していきます。

Q2 : 低学年と高学年に分けられていますが、低学年も2時間目を自習とすることはできますか?

A2 : 自習時間の設定は可能です。その日の復習をできますし、校長が巡回しますので問題ありません。

Q3 : 中学部も自習時間の設定は可能でしょうか?

A3 : 自習時間の設定は可能です。また、「質問の時間」として設定すれば、より効果的だと思います。

Q3 : 複式学級については、中学生も検討されていますでしょうか?

A3 : 中学部は3学年(3学級)に3名の教員がいますので、複式学級の必要はありません。

Q4 : 土曜日の時間数が4時間の場合、4教科(国・数・社・理)が1時間ずつになるのですか?

A4 : 6時間の指導時間数で想定し、変則的な時間割を設定します。そのため、国語・数学(2時間)、社会・理科(1時間)を『帯の時間割』に入れて指導していきます。週によって時間割が替わりますので、学級担任からの連絡をしっかりと伝えていくことが大事です。

Q4 : 時間数そのものが減っていく懸念をカバーする手立てはありますか?

A4 : 指導内容の精選を図り、「質問の時間」や「自習の時間」を設定することが考えられます。

授業体制はB案を基に検討しておりますが、令和4年度の学校体制ですので、保護者会での意見も参考にしながら4月当初に確定し、お知らせします。また、『複式学級』と『二部制授業』については、次年度に研究を深めていきます。

【編入児童生徒の紹介】

小学部に1名、中学部に1名の計2名の新しいお友達が編入学しました。各教科の先生と共に、多くのことを学んでください。

小学部2年 : 柴田 怜奈さん 中学部1年 : 大村 可憐さん



【今後の予定】 ※AISCへの入校状況により行事予定を変更します。

2月14日(月)~17日(木) : 身体測定週間
※新体力テストも一部実施する予定です。
2月18日(金)~20日(日) :
February long Weekend(お休み)

3月6日(日) : 卒業証書授与式
(オンラインと併用で実施予定)
※詳細は後日連絡します
7日(月) : 小学部授業
8日(火) : 小学部・中学部修了式

※「書初め」は、残念ながら中止といたします。